



鳥取市脱炭素先行地域キックオフセミナー 脱炭素でめざす!地域の進化・再生

～デンマークに学ぶコロナ禍を教訓とした新しい社会づくり～

鳥取市は、2030年度までにカーボンニュートラルを実現し全国のモデルとなる「脱炭素先行地域」に本年4月28日、環境省から選定されました。

「地域脱炭素」は、脱炭素を成長の機会と捉える時代の「地域の成長戦略」であり、市民・地元企業・自治体など地域の関係者が主役になって、再エネ等の地域資源を最大限活用することで実現でき、地域経済を循環させ、電気料金の安定化を図り、防災減災や暮らしの質の向上等の地域の課題をあわせて解決し、地方創生に貢献できるものです。

本市は、中山間地域の生活利便性の低下や自然災害の増加など、多くの課題を抱えています。しかし、「脱炭素先行地域」選定をきっかけに、課題克服に向け、若葉台と佐治町の2つのエリアをモデルとし、強靱で活力ある次の時代の中山間地域の自立モデルの構築に先行して取り組みます。



●開催日時

令和5年 **8月26日** **土** 10:00～11:40 (9:30～開場)

●会場

公立鳥取環境大学 100講義室 (鳥取市若葉台北一丁目1番1号)

●対象 一般、大学生・高校生・中学生向け

参加費
無料
申込不要
定員250名先着順

詳細は裏面をご覧ください

主催 / 鳥取市脱炭素先行地域づくり事業推進協議会

(事務局:鳥取市役所スマートエネルギータウン推進室内)

電話:0857-30-8288 メール:energy@city.tottori.lg.jp

プログラム

10:00 ~ 10:05

開会あいさつ

鳥取市長 **深澤 義彦**

10:05 ~ 10:55

基調講演

「デンマークが見据える化石燃料を一切使わない社会」



デンマーク王国大使館 エネルギー担当官 **高橋 叶 様**

★Profile

2021年より現職。主として政策的側面から、日本とデンマークの間のエネルギー連携促進に従事。同連携における対象分野としては、洋上風力、再生可能エネルギーの統合、電力市場、セクターカップリング、Power-to-X、地域熱供給などがある。過去の職歴では、デンマークと日本でコンサルタントを経験し、エネルギー政策研究、再エネ事業のFSやプロジェクト開発の支援に、主に地域のバイオマス熱利用を対象として取り組んだ。

10:55 ~ 11:05

鳥取市脱炭素先行地域選定モデルについて

「RE:Birth(再エネ創出)で進める地域のRebirth(進化・再生)」

鳥取市スマートエネルギータウン推進室 室長 **大角 真一郎**

11:05 ~ 11:35

パネルディスカッション

「地域共生型再エネを活用した持続可能なまちづくりの可能性」

パネラー

デンマーク王国大使館 エネルギー担当官

高橋 叶 様

公立鳥取環境大学 人間形成教育センター 准教授

堀 磨伊也

鳥取市スマートエネルギータウン推進室 主査

保木本 淳



堀 准教授

11:35 ~ 11:40

閉会あいさつ

公立大学法人 公立鳥取環境大学 理事長兼学長 **江崎 信芳**